

保護者様

勝浦市立勝浦小学校
校長 原 田 齊

アンケート調査の集計結果について



秋麗の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、8月に実施した保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。児童、教職員対象に行ったアンケートとともに集計し、結果を考察しましたので、お知らせします。これにつきましては、客観性・透明性を保つために、地域の代表の方々やPTA代表の方で構成される学校関係者評価委員会を9月23日に開催し、評価及び今後に向けた提言をいただきました。

今後も、児童の健やかな成長を目指して家庭・地域と連携してまいりたいと思います。

どうぞよろしくお願い致します。

※ 数値は、「とてもそう思う」「すこしそう思う」を合わせ、割合(%)で表したものです。

1 「進んで学ぶ かしこい子」の育成に関連した項目

番号	児童	保護者	教職員
1	先生方は、学習の内容がよくわかるように教えてくれた。 98.5	お子さんは、授業に意欲的に臨んでいる。 89.5	児童が主体的に学習に取り組めるように、教材や発問を工夫するなどして学習意欲の向上を図った。 100
2	学校の勉強はわかる。 95.4	お子さんは、授業で学習した内容を身に付けている。 87.1	常に指導と評価の一体化を心がけ、学習内容が確実に定着するよう努めた。 100
3	授業では、学習問題についての自分の考えを、ノートに書くことができた。 88.8		問題解決学習を授業の中心に据え、自分の考えを記述させるなどのノート指導を行った。 84.2
4	前に学習したことを使って考えを進めたり、次はどんな学習をしたいか考えたりした。 88.4		習得した内容を活用したり、さらに探求したりする時間を設けた。 63.2
5	授業では、自分で考えたり、考えを友達に伝えたり、わかったことを自分でまとめたりして、進んで取り組んだ。 85.3	お子さんは、自分の考えを持ち、それを書いたり説明したりしている。 72.5	「思考し、表現する力」を高める実践プログラム」を活用した。 63.2
6	朝読書の時間に本を読んだり、「いいねこの本」を見て自分も読んでみようと思ったりした。 72.2	お子さんは、よく読書をしている。 37.0	朝読書を着実に進めたり「いいねこの本」等と呼びかけたりして、児童の読書意欲を高めようとした。 100
7	担任の先生、ALTと一緒に、外国語の授業にたのしく取り組んだ。 92.7		ALTと連携しながら、担任が主となって外国語(活動)の授業を展開した。 72.2
8	宿題や家庭学習に進んで取り組んだ。 90.3	お子さんは、自ら進んで宿題や家庭学習に取り組んでいる。 69.3	宿題を出したり家庭学習ノートを課したりして、家庭学習の習慣化を図った。 94.4
9	復習プリントやeライブラリに取り組んだことがある。 83.0	お子さんは、自主学習等で、eライブラリを活用したことがある。 35.2	課題が早く終わった児童に「ちばっ子チャレンジ100」を与えたりeライブラリに取り組ませたりした。 55.6

2 「思いやりのある、やさしい子」の育成に関連した項目

[illegible]

3 「健康で、たくましい子」の育成に関連した項目

番号	児 童		保 護 者		教 職 員	
1	毎朝体温を測る、小まめに手洗いとうがいをし、マスクを着けることをしっかりとできた。	93.4	ご家庭では、毎朝の検温や小まめな手洗いとうがい、マスクの着用など、お子さんの健康・衛生面の管理を心がけている。	97.7	検温・手洗い・うがい・マスク着用など、健康・衛生面の管理を呼びかけた。	100
2	「早寝・早起き・朝ご飯」や顔洗い、歯磨きがきちんとできた。	91.5	ご家庭では、お子さんに早寝早起をさせ、朝食をきちんと食べさせてから登校するように取り組んでいる。	97.7	「早寝・早起き・朝ごはん」や持ち物の管理、時間遵守など基本的な生活習慣を意識させることができた。	95.0
3	食事では、マナーよく、好き嫌いせずに食べている。	82.8	ご家庭では、「いただきます・ごちそうさま」などのマナーや好き嫌いせずに食べることを大切にしている。	94.2	「食と健康教室」や毎日の給食指導で食育の充実に取り組んだ。	83.3
4	天気のよい日は外に出て、元気に遊んだ。	84.9	ご家庭では、お子さんが外遊びや運動をして、体力をつけることを奨励している。	84.4	教科体育やロング昼休み、向寒マラソン等とおして、児童が運動に親しみ、体力が向上するよう取り組んだ。	72.2
5	学習や係の仕事など、やらなければならないことは、途中で止めずに最後までやりきった。	95.4	ご家庭では、手伝いをしたお子さんに感謝したり、お子さんが努力したり頑張ったりしたことを認めてたりしている。	97.7	児童の頑張りを称賛したり認め合ったりする場を設け、最後までやり切る態度の育成を図った。	100
結果の要点	○全ての項目について、80%以上の児童が肯定的な評価をしている。		○全ての項目について、80%以上の保護者が肯定的な評価をしている。		○児童の衛生管理、生活習慣及び粘り強さにかかわることについては、90%以上の職員が肯定的な評価をしている。 △食育及び体力向上については、指導の工夫を試みていく。	
今後に向けて						
新型コロナウイルス感染症の状況に注意を払いながら、食育及び体力向上の工夫を試みていきたい。						

4 「地域とともに歩む学校づくり」に関連した項目

番号	児 童	保 護 者	教 職 員			
1	学校だよりや学年だよりを見ながら、学校であった出来事や友達のことを家の人と話した。	80.7	学校は、保護者会や学校だより等をとおして教育方針をわかりやすく伝えている。	93.3	平素の教育活動を、たよりやホームページ、学校公開等で積極的に発信した。	100
2	火災、地震・津波、不審者などにあった時、どうしたらよいか知っていて、自分で行動できる。	90.3	学校は、家庭・地域と連携し、児童に交通指導や避難訓練、防犯教室等で安全意識を高めている。	95.7	避難訓練や交通安全指導、不審者対応等について、家庭にも呼びかけながら児童の安全意識を高めようと努めた。	100
3	出かけているときに大きな地震や津波が起こったら、どこに避難するか家族で話し合った。	72.6				
4			学校は、平素の教育活動を学年だよりやホームページ、学校公開等を通して積極的に伝えている。	92.9		
5			学校は、学校評価や保護者、地域の意見・要望を教育活動に生かしている。	91.8	保護者や地域の意見や要望に耳を傾け、できるものは速やかに対応した。	100

結果の要点	○学校における防災・防犯意識については、90%以上の児童が肯定的な評価をしている。 △家庭・地域に在る時の危機管理意識を高めていく。	○全ての項目について、90%以上の保護者が肯定的な評価をしている。	○全ての項目について、職員全員が肯定的な評価をしている。
今後に向けて 家庭・地域に在る時の危機管理意識を高めていただきたい。			



5 いただいたご意見・ご要望とそれに対する学校の見解

ご意見・ご要望	学校の見解
授業でやりきれなかったプリントは、宿題になると子供に伝えてほしい。	授業の中で行うプリントについては、授業の終わりに回収したりやり切れない部分が宿題になったりと様々です。児童には、何のためにやるのか、終わらなかったらどうするのかなどを伝えた上で取りまさせるようにします。
学校公開を増やしてほしい。	保護者の方にご来校いただく機会として、例年、4月の授業参観を皮切りに、運動会、学校公開、若潮祭、書き初め展など、月に1回程度あるかと思えます。今年度は難しいですが、来年度の行事を調整する中で、検討させていただきます。
新型コロナウイルス感染症防止のため、学校公開がないので、リモートで参加できるとよい。	建設的なご意見ありがとうございます。6月にご家庭のインターネット環境の調査をさせていただきましたが、その結果と今後の状況などをあわせて検討させていただきます。
学期の初日の荷物の量について配慮してほしい。	ご指摘ありがとうございます。荷物を両手に持って歩くことのないよう、配慮してまいります。
学校に電話したときに応じた先生に名乗っていただくと、安心できる。	ご指摘ありがとうございます。電話での対応及び来客の対応については、直ちに確認します。
引渡し訓練で子供を引き取る際に、先生からの説明がほしい。	説明に不足又は不明瞭な点があったことにつきましては、お詫び申し上げます。全校でおよそ200の引渡し・引取りを迅速に行うには、出入口・経路・引渡しと引取りの際のやりとりが簡明であることが大切と考えます。訓練でそれらを確認し、万が一のときには余分な説明なく行っていくよう見直します。
親による体罰禁止の法律が施行されたのはなぜか、これからどうしつけたらよいか学校から発信があるとありがたい。	後を絶たない児童虐待問題への対応を強化するため、親権者などによる体罰を禁止する「改正児童虐待防止法」と児童相談所の体制整備を定めた「改正児童福祉法」が施行されました。体罰としつけの範囲になりましたが、法では、体に何らかの苦痛や不快感を引き起こす行為は「どんなに軽いものでも体罰」と定めています。冗談でも「お前なんか生まれてこなければよかった」と言うのは、子供の権利を侵害する言動です。また、虐待の兆候が見られたら直ちに関係機関に通告することが学校には義務づけられています。詳細をホームページに掲載しますので、ご参考になしてください。

6 学校関係者評価委員の提言

新型コロナウイルス感染症に関連して	○学校公開を見合わせざるをえなくなり、臨時休校の可能性が残っていることを考えると、オンライン授業やリモート配信の準備を進めていく必要がある。 ○中止となった修学旅行については、代替案を示してほしい。 ○今後、校内で感染者が発生すること考えられる。正しい知識を持たせ、感染者を差別するようなことのないよう指導してほしい。
家庭での読書について	○読書のよさは、現実に体験できないことを本の中で疑似体験できる点にある。 ○読んだ感想を書くことで内容をわかり直すことができ、読解力が向上する。相手によく伝える話ができる人は概して読書家である。 ○ゲームを生活の糧にする人がいる現在、ゲームを否定することはできないが、親が手本となり家庭で読書の時間を設けるなどして、改善を図ってほしい。
しつけと虐待について	○しつけのつもりでしたことが虐待であるケースが多い。家庭は子供を一人前にしつけ、学校は勉強をきちんと教えて、子供が健やかに成長できるよう連携してほしい。
地域とのつながりについて	○難しい状況ではあるが、地域で子供を育てて行くという観点から、地元の人との交流ができるとよい。